

## エシカル消費についてのアンケート結果

「エシカル消費(※1)(倫理的消費)」は、公正で持続可能な社会の実現に近づく消費者一人ひとりの消費選択行動であり、「消費者市民社会(※2)」の実現にもつながるものです。また、エシカル消費を推進することは、県が参画する「SDGs(※3)」の目標のひとつ「つくる責任、つかう責任」等の達成にもつながります。

そこで、エシカル消費についての県民の皆さんの認知度や取組意向を把握することを目的としてアンケート調査を実施しました。

### ※1 エシカル消費とは

「エシカル(ethical)」とは「倫理的・道徳的」という意味。「エシカル消費」とは、人や社会、環境に配慮したものやサービスを選択する消費行動のこと。

### ※2 消費者市民社会とは

消費者自らが、自身の消費行動が現在および将来の世代にわたって社会経済情勢や地球環境に影響を及ぼし得ることを自覚して行動する社会。また、消費者自身が、公正で持続可能な社会の形成に積極的に参画する社会のこと。つまり、私たち一人ひとりが、社会や環境がよくなるように考えながら消費する(お金を使う)ことで、主体的に環境問題や社会問題を解決しようとする事。

### ※3 SDGs(持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals)

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための17の世界共通の目標」のこと。17の目標には、貧困、健康・福祉、教育、エネルギー、産業や環境問題などがあり、経済と環境、社会的課題を統合的に解決していくため、国・県など行政だけでなく、企業も個人も取り組む世界共通の目標である。

★調査時期 : 令和3年2月

★対象者 : 県政モニター 399人

★回答数 : 339人(回収率 85.0%)

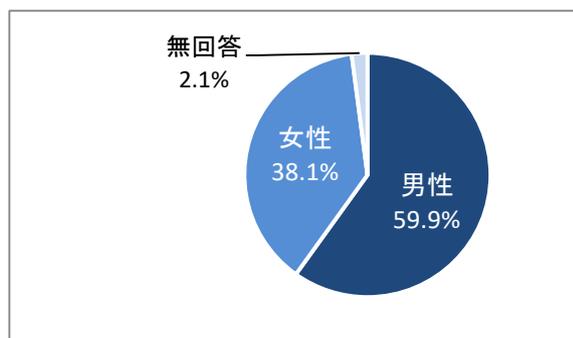
★担当課 : 総合企画部 県民活動生活課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

### 【属性】

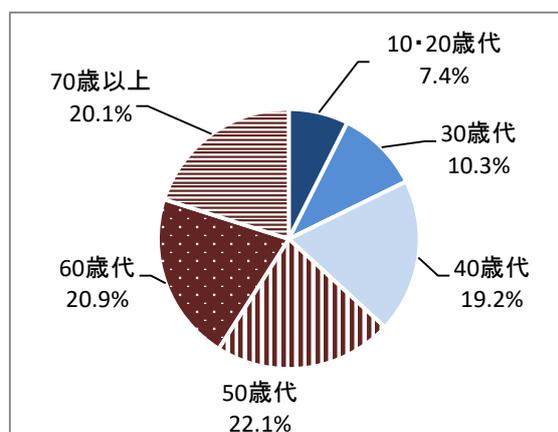
#### ◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	203	59.9
女性	129	38.1
無回答	7	2.1
合計	339	100.0



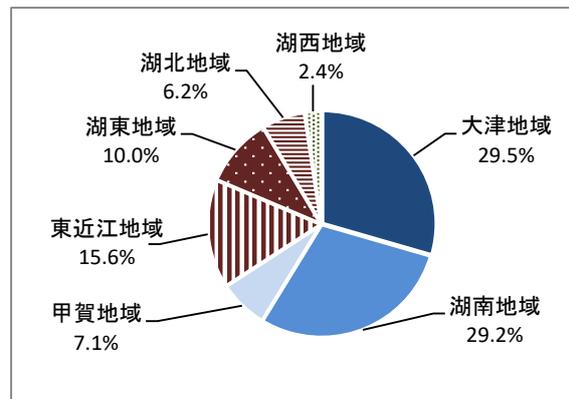
#### ◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	25	7.4
30歳代	35	10.3
40歳代	65	19.2
50歳代	75	22.1
60歳代	71	20.9
70歳以上	68	20.1
合計	339	100.0



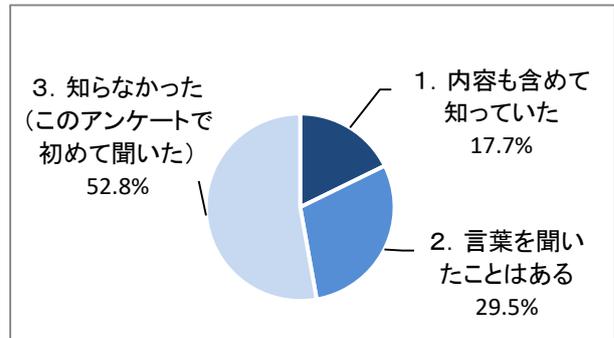
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	100	29.5
湖南地域	99	29.2
甲賀地域	24	7.1
東近江地域	53	15.6
湖東地域	34	10.0
湖北地域	21	6.2
湖西地域	8	2.4
合計	339	100.0



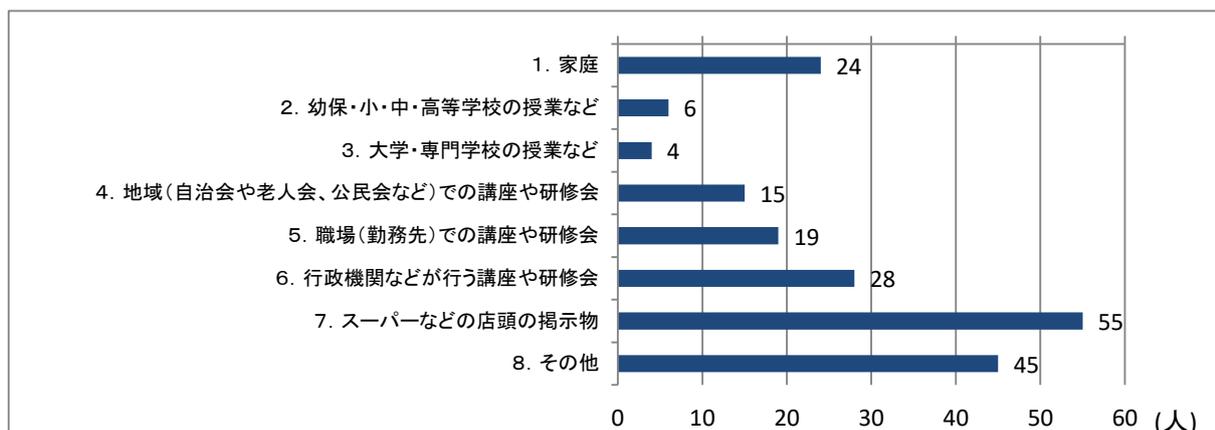
問1 あなたは、「エシカル消費」または「倫理的消費」という言葉を知っていましたか。  
(回答チェックは1つだけ n=339)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っていた	60	17.7
2. 言葉を聞いたことはある	100	29.5
3. 知らなかった(このアンケートで初めて聞いた)	179	52.8
合計	339	100.0



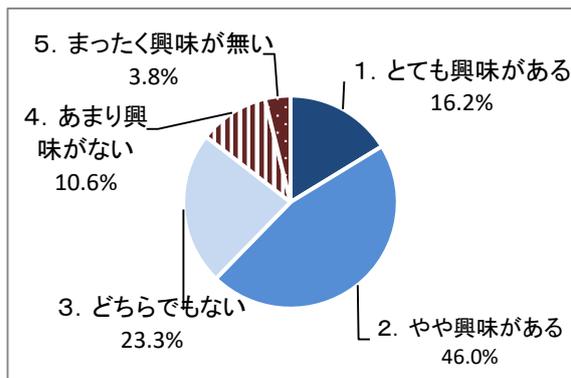
問2 問1で「1. 内容も含めて知っていた」または「2. 言葉を聞いたことはある」を選択された方におたずねします。「エシカル消費」または「倫理的消費」という言葉をどの場面で知りましたか。  
(回答チェックはいくつでも n=160)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 家庭	24	15.0
2. 幼保・小・中・高等学校の授業など	6	3.8
3. 大学・専門学校の授業など	4	2.5
4. 地域(自治会や老人会、公民会など)での講座や研修会	15	9.4
5. 職場(勤務先)での講座や研修会	19	11.9
6. 行政機関などが行う講座や研修会	28	17.5
7. スーパーなどの店頭の掲示物	55	34.4
8. その他	45	28.1



問3 あなたはエシカル消費に興味がありますか。(回答チェックは1つだけ n=339)

項目	人数(人)	割合(%)
1. とても興味がある	55	16.2
2. やや興味がある	156	46.0
3. どちらでもない	79	23.3
4. あまり興味がない	36	10.6
5. まったく興味が無い	13	3.8
合計	339	100.0

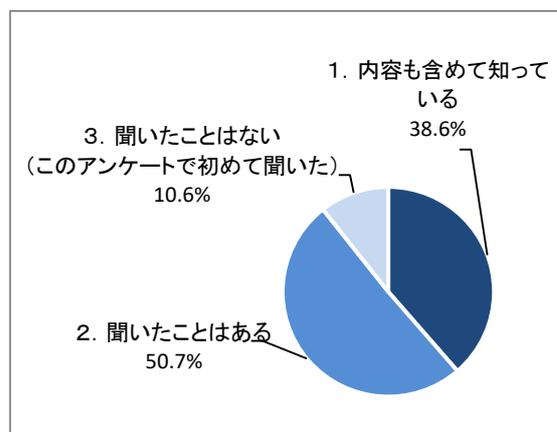


問4 エシカル消費に関する言葉には、例えば次のようなものがありますが、それぞれの言葉を聞いたことがありますか。(回答チェックは各項目ごとに1つずつ n=339)

<グリーン購入(“環境”に配慮した消費)>

※製品やサービスを購入する際に、環境への負荷ができるだけ少ないもの(エコ商品やリサイクル商品等、環境に配慮した製品)を選んで購入すること。

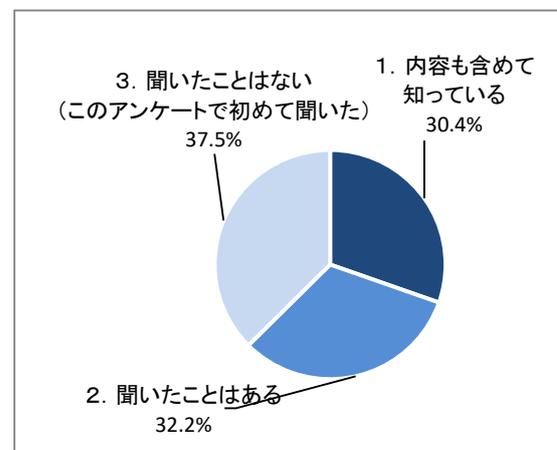
項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っている	131	38.6
2. 聞いたことはある	172	50.7
3. 聞いたことはない (このアンケートで初めて聞いた)	36	10.6
合計	339	100.0



<フェアトレード(“人・社会”に配慮した消費)>

※開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立をめざす貿易の仕組み。「児童労働の撤廃」や「子どもの権利の保護」にもつながる。(チョコレートやコーヒーがよく知られていますが、衣類やサッカーボールなどもあります。)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っている	103	30.4
2. 聞いたことはある	109	32.2
3. 聞いたことはない (このアンケートで初めて聞いた)	127	37.5
合計	339	100.0

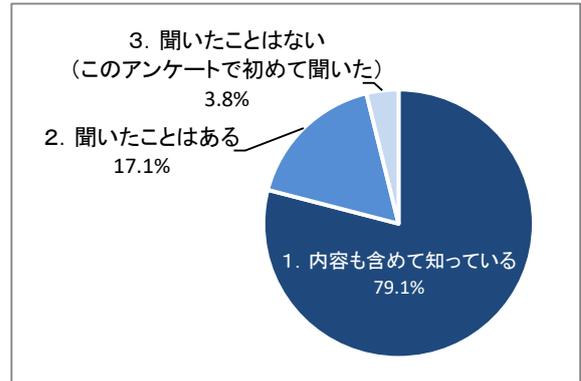


<地産地消(“地域”に配慮した消費)>

※地域で生産されたもの(主に農産物や水産物)をその地域で消費すること。

(例:滋賀県における「おいしが うれしが」キャンペーン)消費者は新鮮な食材が手に入り、地元の作り手の収入につながる。また輸送に伴うCO2の排出削減になるため、環境への負荷が少なくなる。

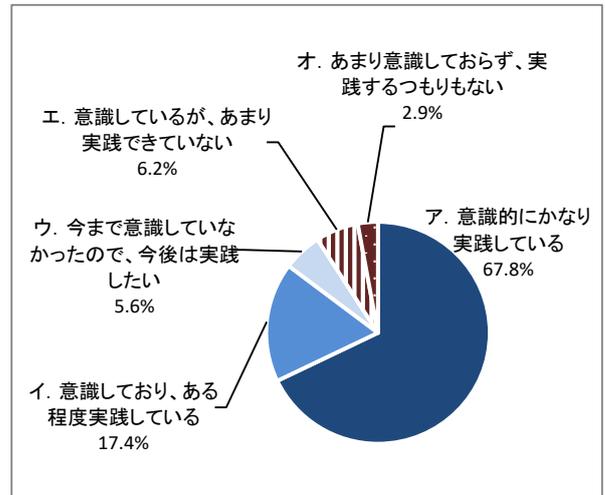
項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っている	268	79.1
2. 聞いたことはある	58	17.1
3. 聞いたことはない (このアンケートで初めて聞いた)	13	3.8
合計	339	100.0



問5 エシカル消費・倫理的消費に関する下記の行動<(1)~(11)>について、あなたの考えと購入経験・購入習慣等についてそれぞれ教えてください。(回答チェックは、各項目ごとに1つずつ n=339)

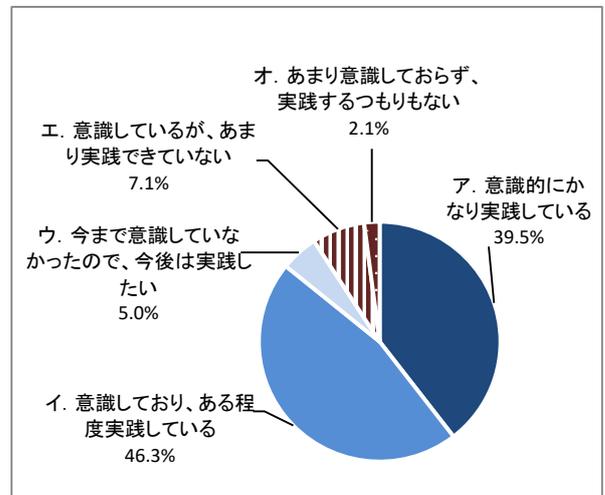
1. マイバッグを持参してレジ袋を断っている

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	230	67.8
イ. 意識しており、ある程度実践している	59	17.4
ウ. 今まで意識していなかった ので、今後は実践したい	19	5.6
エ. 意識しているが、あまり実践 できていない	21	6.2
オ. あまり意識しておらず、実 践するつもりもない	10	2.9
合計	339	100.0



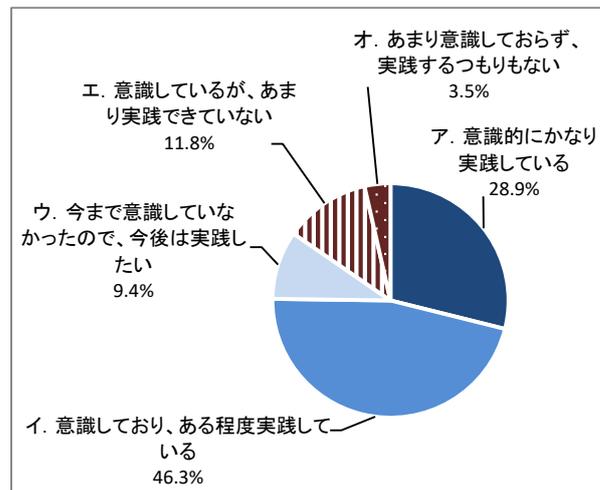
2. 必要なものを、必要な量だけ購入する(余分な物を買わない)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	134	39.5
イ. 意識しており、ある程度実践 している	157	46.3
ウ. 今まで意識していなかった ので、今後は実践したい	17	5.0
エ. 意識しているが、あまり実 践できていない	24	7.1
オ. あまり意識しておらず、実 践するつもりもない	7	2.1
合計	339	100.0



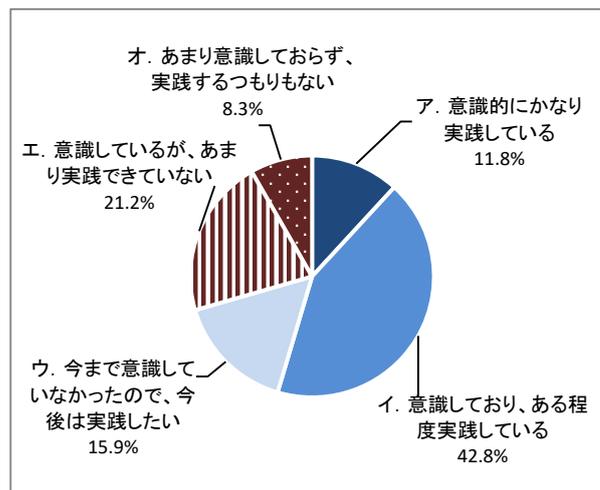
### 3. 使い捨てのものより、長く使えるものを購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	98	28.9
イ. 意識しており、ある程度実践している	157	46.3
ウ. 今まで意識していなかったため、今後は実践したい	32	9.4
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	40	11.8
オ. あまり意識しておらず、実践するつもりもない	12	3.5
合計	339	100.0



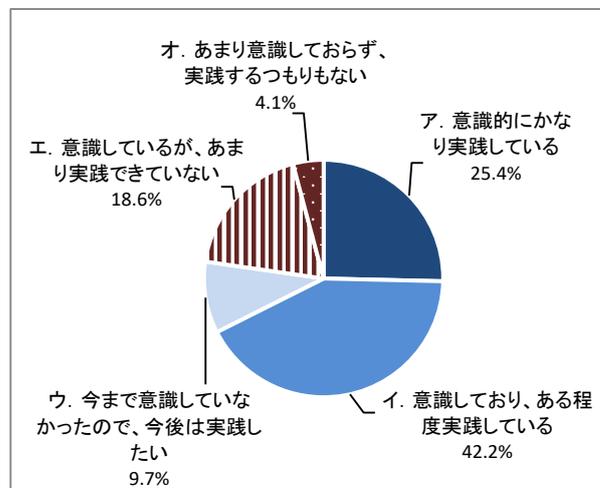
### 4. 環境に配慮した製品(エコマークが付いた商品等)を選ぶ

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	40	11.8
イ. 意識しており、ある程度実践している	145	42.8
ウ. 今まで意識していなかったため、今後は実践したい	54	15.9
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	72	21.2
オ. あまり意識しておらず、実践するつもりもない	28	8.3
合計	339	100.0



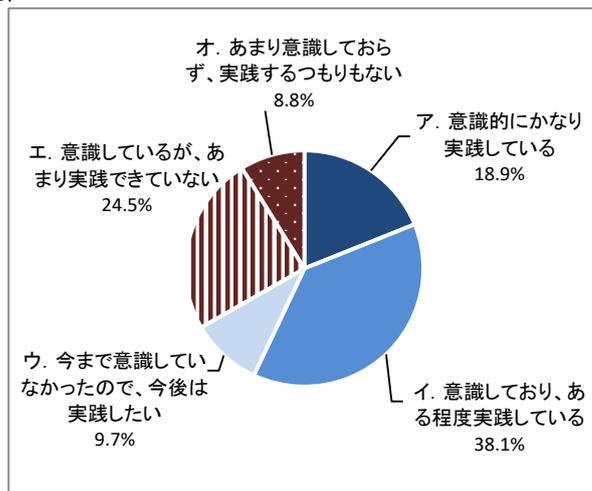
### 5. 地産地消を心掛ける

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	86	25.4
イ. 意識しており、ある程度実践している	143	42.2
ウ. 今まで意識していなかったため、今後は実践したい	33	9.7
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	63	18.6
オ. あまり意識しておらず、実践するつもりもない	14	4.1
合計	339	100.0



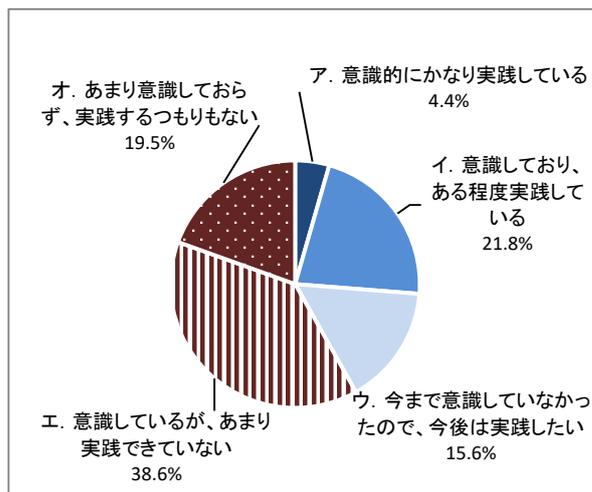
6. 地元のお店や商店街で買うようにしている(地域の活性化)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	64	18.9
イ. 意識しており、ある程度実践している	129	38.1
ウ. 今まで意識していなかったため、今後は実践したい	33	9.7
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	83	24.5
オ. あまり意識しておらず、実践するつもりもない	30	8.8
合計	339	100.0



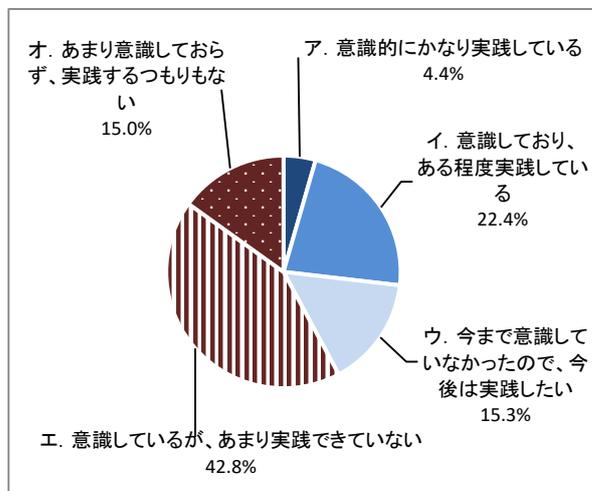
7. 地元の伝統工芸品等を購入する(伝統技術の継承)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	15	4.4
イ. 意識しており、ある程度実践している	74	21.8
ウ. 今まで意識していなかったため、今後は実践したい	53	15.6
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	131	38.6
オ. あまり意識しておらず、実践するつもりもない	66	19.5
合計	339	100.0



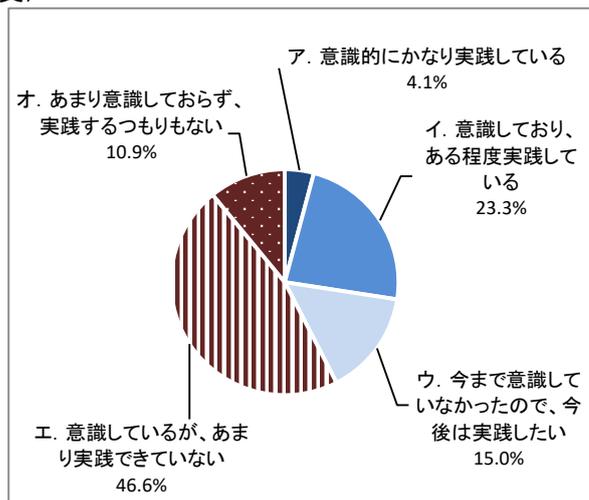
8. 福祉作業所(授産施設)等で作られた製品を購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	15	4.4
イ. 意識しており、ある程度実践している	76	22.4
ウ. 今まで意識していなかったため、今後は実践したい	52	15.3
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	145	42.8
オ. あまり意識しておらず、実践するつもりもない	51	15.0
合計	339	100.0



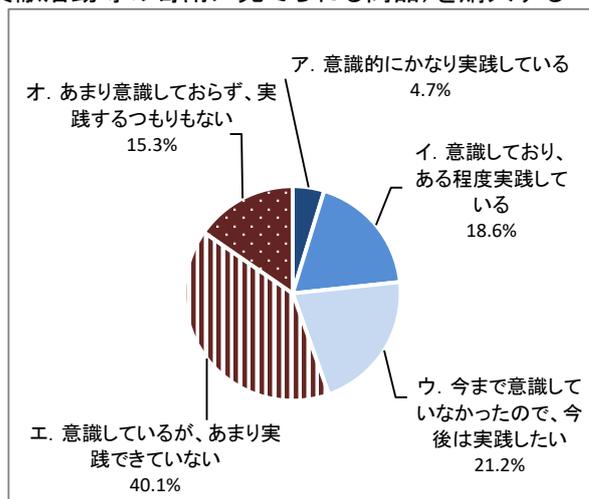
9. 被災地の特産品を購入したり旅行に行ったりする(応援消費)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	14	4.1
イ. 意識しており、ある程度実践している	79	23.3
ウ. 今まで意識していなかったため、今後は実践したい	51	15.0
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	158	46.6
オ. あまり意識しておらず、実践するつもりもない	37	10.9
合計	339	100.0



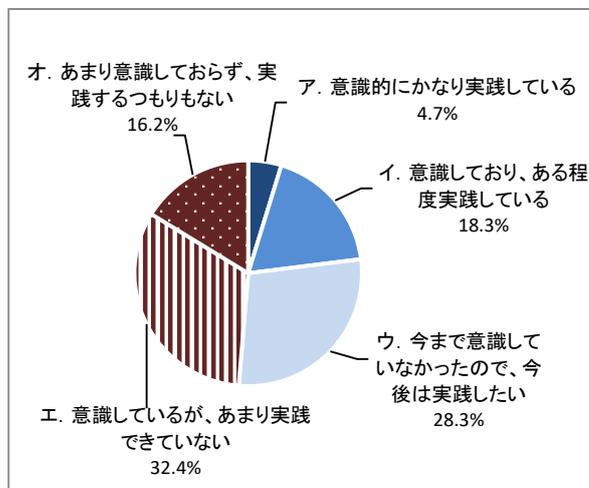
10. 寄附付き商品(商品の売上げの一部が環境保護や社会貢献活動等の寄附に充てられる商品)を購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	16	4.7
イ. 意識しており、ある程度実践している	63	18.6
ウ. 今まで意識していなかったため、今後は実践したい	72	21.2
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	136	40.1
オ. あまり意識しておらず、実践するつもりもない	52	15.3
合計	339	100.0



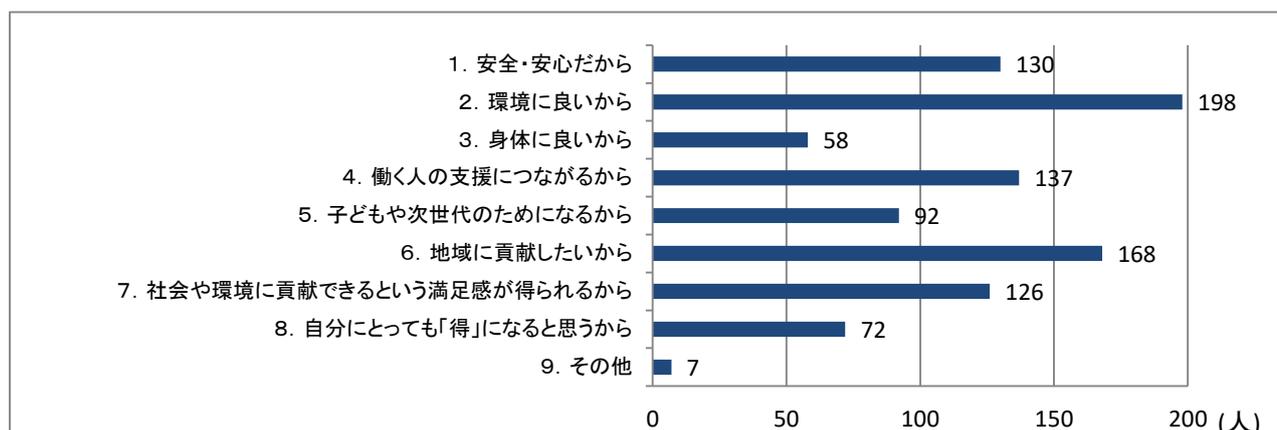
11. フェアトレード製品を購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	16	4.7
イ. 意識しており、ある程度実践している	62	18.3
ウ. 今まで意識していなかったため、今後は実践したい	96	28.3
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	110	32.4
オ. あまり意識しておらず、実践するつもりもない	55	16.2
合計	339	100.0



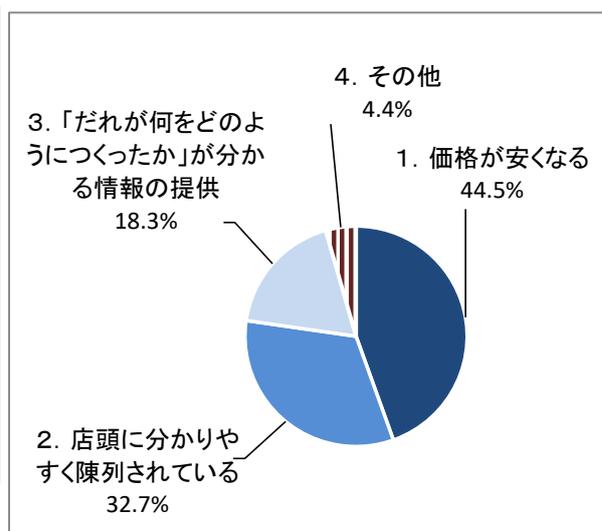
問6 問5の各項目でひとつでも「ア 意識的にかなり実践している」または「イ 意識しており、ある程度実践している」を選択された方におたずねします。それはどのような気持ち・理由からだと思えますか。  
(回答チェックはいくつでも n=326)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 安全・安心だから	130	39.9
2. 環境に良いから	198	60.7
3. 身体に良いから	58	17.8
4. 働く人の支援につながるから	137	42.0
5. 子どもや次世代のためになるから	92	28.2
6. 地域に貢献したいから	168	51.5
7. 社会や環境に貢献できるという満足感が得られるから	126	38.7
8. 自分にとっても「得」になると思うから	72	22.1
9. その他	7	2.1



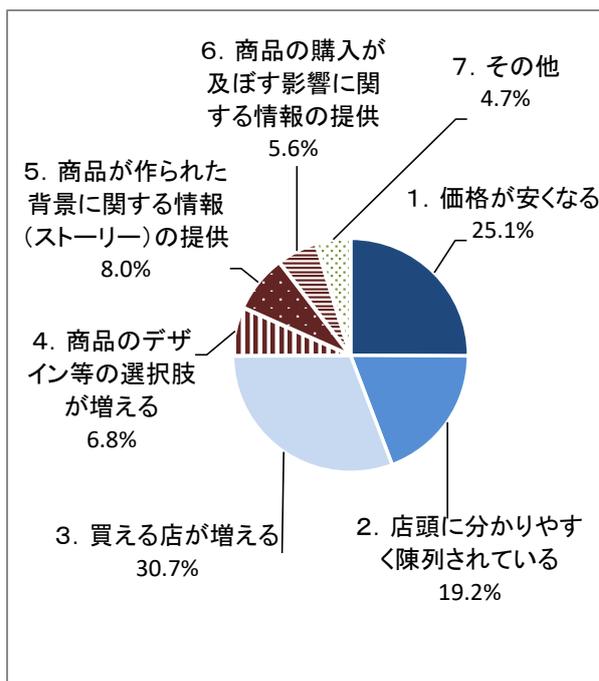
問7 地産地消について、どのようになれば(もっと)心掛けようと思えますか。  
最もあてはまるものを選択してください。(回答チェックは1つだけ n=339)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 価格が安くなる	151	44.5
2. 店頭に分かりやすく陳列されている	111	32.7
3. 「だれが何をどのようにつくったか」が分かる情報の提供	62	18.3
4. その他	15	4.4
合計	339	100.0



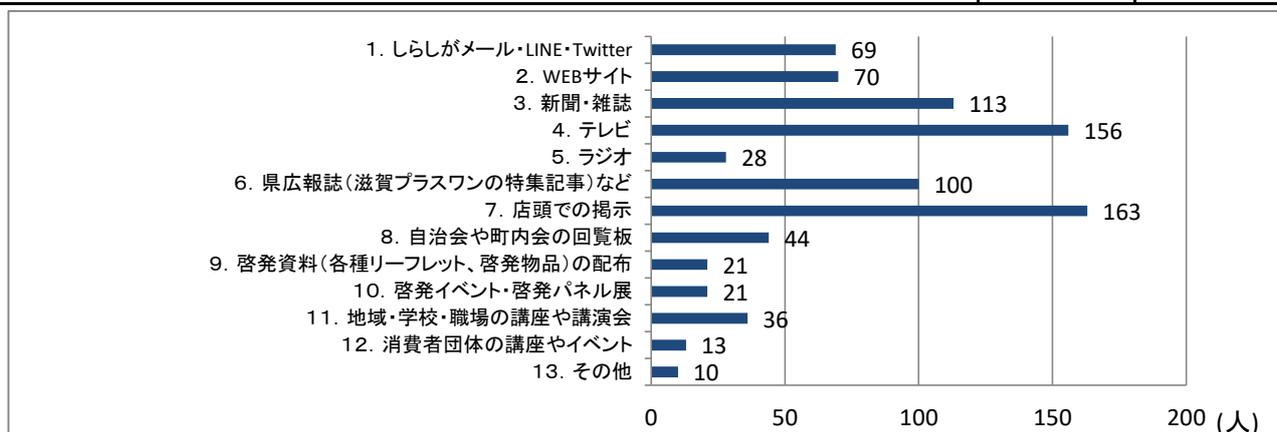
問8 フェアトレード製品や福祉作業所(授産施設)等で作られた製品、寄附付き商品について、どのようになれば(もっと)買おうと思いますか。最もあてはまるものを選択してください。  
(回答チェックは1つだけ n=339)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 価格が安くなる	85	25.1
2. 店頭に分かりやすく陳列されている	65	19.2
3. 買える店が増える	104	30.7
4. 商品のデザイン等の選択肢が増える	23	6.8
5. 商品が作られた背景に関する情報(ストーリー)の提供	27	8.0
6. 商品の購入が及ぼす影響に関する情報の提供	19	5.6
7. その他	16	4.7
合計	339	100.0



問9 エシカル消費をより多くの人々に知ってもらうためには、どのような手段がより効果的だと思いますか。  
 (回答チェックは3つまで n=339)

項目	人数(人)	割合(%)
1. しらしがメール・LINE・Twitter	69	20.4
2. WEBサイト	70	20.6
3. 新聞・雑誌	113	33.3
4. テレビ	156	46.0
5. ラジオ	28	8.3
6. 県広報誌(滋賀プラスワンの特集記事)など	100	29.5
7. 店頭での掲示	163	48.1
8. 自治会や町内会の回覧板	44	13.0
9. 啓発資料(各種リーフレット、啓発物品)の配布	21	6.2
10. 啓発イベント・啓発パネル展	21	6.2
11. 地域・学校・職場の講座や講演会	36	10.6
12. 消費者団体の講座やイベント	13	3.8
13. その他	10	2.9



問10 その他、エシカル消費について御意見等がありましたらお聞かせください。

- 今後ともPRも含め、どんどん周知徹底して行く必要があると思う。
- エシカルという言葉に気づいたのはコンビニでした。  
そこからネットなどで調べて内容なども少し理解をしたのでやはり店頭などでの告知をもっとすることが認知度をあげることにつながると思います。
- エシカルという言葉を使うのが良いのか疑問に感じる。難しいもの、自分とは関係ないものという漠然としたイメージを醸し出している気がする。
- エシカルを知ってからできるだけエシカルを選んでいますが、同じ商品でも、エシカル品よりも安いものがあれば安い方を選ばれることはまだまだ多いと思います。  
エシカルをより知ってもらうことで選ばれることが増えると思うので、店頭でわかりやすく表示することが必要不可欠だと考えます。  
県としてエシカル消費を増やすのであれば、県内のスーパーや小売店に協力を依頼してエシカル該当品を扱うお店や商品にはPOPを掲示したり、専用コーナーを作るなど工夫が必要だと思います。
- エシカル消費という言葉は知りませんでした。内容は全て知っていることでした。わたしのように、新しいワードが出てきて今までの知識が結びつかなかったり、といった人は多いかもしれません。  
内容自体は、全てに協力していきたいものばかり。  
ちゃんとした知識を身につけて、賢い消費者になっていかなければいけないな、と思いました。
- エシカル消費については、特に、家庭でできることを各県民が実践することが、浸透するために必要不可欠だと思います。エコバッグの活用や、食品ロスの削減、3Rなど、どれもすぐに実践できることです。  
しかし、エシカル消費という認識がまだ世間一般に浸透していないように思います。啓発イベントを開催し、そういったイベントで、各個人ですぐに取り組める内容を紹介してほしいと思います。
- スーパーの売り場に、「少しずつでも、地元の野菜を購入してみることから始めてみよう！」というPOPなどが、あるといいと思います。
- ひとりでも多くの人に取り組むには、入口が大事だと思います。  
まずは(1)地産地消 (2)リサイクル品 (3)エネルギー効率の良い製品や仕組みがよいと思います。  
利用者にとって、わかりやすいと同時に実感しやすいと思います。
- べき論ではなく、自分でできることからのきっかけになればよいと思う。
- 学ぶ機会を増やして欲しい。
- 言葉は難しいのですが、とても良い取組だと感じています。意識しなくてもそういった商品を手に取りたくなるような働きかけが必要だと思います。
- 消費すると、どんなメリットがあるかを、わかりやすく啓発するべきだと思います。  
たのしい動画やYouTubeなども活用すべきでは。
- 地産地消などはある意味分かりやすいので、購入も意識してできるが、フェアトレード製品、福祉作業所製品などはあまり目にしないので、やはりもっとアピールすることが大事かと思っています。
- 地産地消など広く知られてき始めている言葉からスタートし、フェアトレードなど地球規模の問題に目が向けられるように、段階的に学べる活動を支援してほしいと思います。
- 同じ消費なら、社会や地域に貢献したいと思っていますが、購入のときはどうしても値段を気にしてしまいます。その商品を買ったら、誰の(なにの)役に立つか・貢献できるかわかると値段が少し高くても購入してみたいと思うと思います。